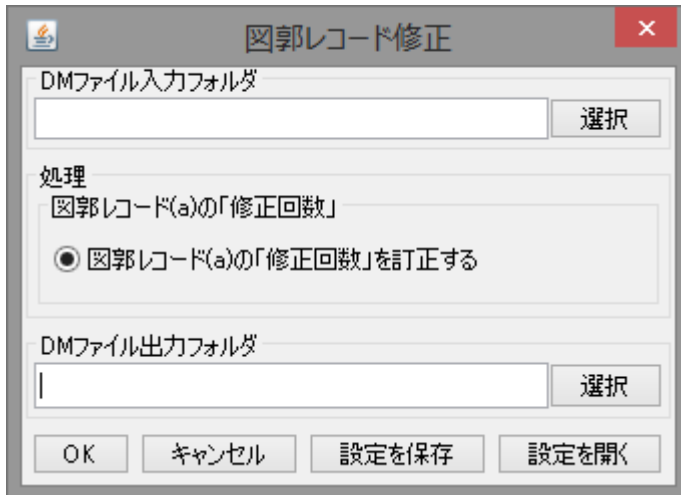


1. 図郭レコード修正

新メニュー「DM から DM」 - 「図郭レコード修正」を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。



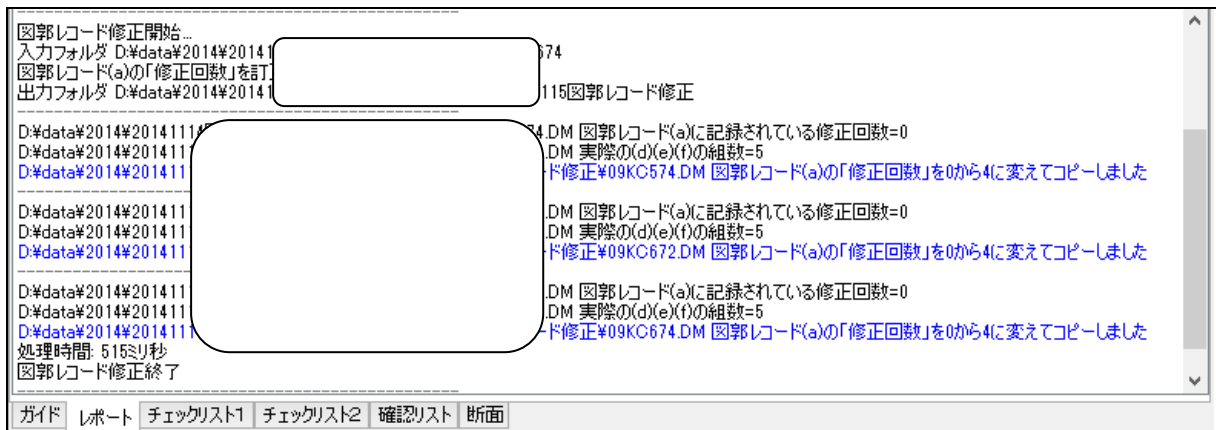
DM ファイル入力フォルダ

DM データファイルを参照するフォルダを指定します。拡張子が.dm と.kih のファイルを参照します。

図郭レコード(a)の「修正回数」を訂正する

図郭レコード(d)(e)(f)の組が複数あるにも関わらず、図郭レコード(a)の「修正回数」の値が 0 となっている場合、(d)(e)(f)の組数を計算し、「修正回数」の値を訂正します。

ミスマッチがある場合、入力フォルダの DM について、図郭レコード(a)の「修正回数」の 2 バイトのみを変更し、他はそのまま同じバイトをコピーして出力します。



DM ファイル出力フォルダ

DM データファイルを作成するフォルダを指定します。入力フォルダとは別のフォルダにします。処理した結果の DM ファイルを保存します。処理対象外の場合は、そのままコピーしたファイルを保存します。

2. 図郭レコード変更

メニュー「一括処理」・「図郭レコード変更」に「DM 修正ソフトウェアによる補正回数と変動理由コード」を追加しました。

The screenshot shows a dialog box titled "図郭レコード変更" (Diagram Record Change). It contains several sections for data entry:

- 図郭レコード(a)**:
 - ファイル名を図郭識別番号にする
 - ファイル名を図郭名称にする
 - タイトル名
- 図郭レコード(b)**:
 - 図郭座標(2)に図郭座標(1)の座標を入れる
 - 図郭座標(2)を空白にする
- 図郭レコード(d)**:
 - 作成年月 0
 - 現地調査年月 0
 - 入力機器名
 - 公共測量承認番号
 - 測地成果識別コード 空白
 - 図郭識別コード 空白
 - 変換手法識別コード 空白
 - DM修正ソフトウェアによる補正回数と変動理由コード (dropdown menu with a red arrow pointing to it)
- 図郭レコード(e)**:
 - 作業機関名

Buttons for "OK" and "キャンセル" (Cancel) are at the bottom.

DM 修正ソフトウェアによる補正回数と変動理由コード

図郭レコード(d)の 74 列から 84 列までの内容を表示します。「DM ソフトウェアによる修正回数」で、修正がなければ空白、修正があれば 1,2,3,4,5 を記録します。修正回数に応じて変動理由コードが入力可能になります。変動理由コードは 2 文字までで、1 文字入力された場合は前に半角スペースを記録します。

3. 図郭レキード編集

各 DM データの図郭レコードを編集するメニュー「図郭レコード編集」に「DM 修正ソフトウェアによる補正回数と変動理由コード」を追加しました。

The screenshot shows the '図郭レコード編集' (Map Record Edit) window. It contains the following sections:

- 図郭レコード(a)**: 図郭識別番号 (65-4), 図郭名称, 地図情報レベル (2500), タイトル名, 修正回数 (0).
- 図郭レコード(b)**: 左下X(m) (-201000), 左下Y(m) (-58000), 右上X(m) (-199500), 右上Y(m) (-56000).
- 図郭レコード(c)**: A table with one row containing '65-4'.
- (d)(e)(f)の組**: A list box containing '0, 0'.
- 図郭レコード(d)**: 作成年月 (0), 現地調査年月 (0), 入力機器名, 公共測量承認番号, 測地成果識別コード (空白), 図郭識別コード (空白), 変換手法識別コード (空白), and a new field for 'DM補正ソフトウェアによる補正回数と変動理由コード' (indicated by a red arrow).
- 図郭レコード(e)**: 作業機関名, 撮影コース.
- 図郭レコード(f)**: コース番号, 年月, 縮尺, 枚数, 始点, 終点.

Buttons at the bottom include '追加' (Add), '最後に削除' (Delete Last), 'OK', and 'キャンセル' (Cancel).

DM 修正ソフトウェアによる補正回数と変動理由コード

図郭レコード(d)の 74 列から 84 列までの内容を表示します。「DM ソフトウェアによる修正回数」で、修正がなければ空白、修正があれば 1,2,3,4,5 を記録します。修正回数に応じて変動理由コードが入力可能になります。変動理由コードは 2 文字までで、1 文字入力された場合は前に半角スペースを記録します。